

## 「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

平成30年7月11日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

### 記

#### 1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

#### 2 応募状況及び審査内容

##### (1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m <sup>3</sup> )		
39	石川	スギ・原料材N	250	1	
40	島根	スギ・ヒノキ	1,030	2	
41	広島北部	スギ・ヒノキ	1,925	2	
42	島根	原料材N	790	3	
43	広島北部	原料材N	1,100	2	

##### (2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する取組の7項目に取組内容が具体的に記載されており数量的指標が記載されているか、③山元購入単価等の提案内容について、審査しました。

#### 3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m <sup>3</sup> ) 原料材N・L(円/t)
39	石川県金沢市東蚊爪町1丁目23番1 石川県森林組合連合会 代表理事会長 門村 和永	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的低価な木材は市売りによらないで、山工場からの直送販売を展開している。また、中間工場等を設ける事で計画的に大型トレーラーによる原木輸送が可能となり、流通の合理化と輸送コストの削減に取り組んでいる。</li> <li>有利販売を目的に需要量の把握、木材規格の品質及び価格、造材方法を提供することで原木の付加価値向上に努めている。</li> <li>県産材の増産と林業所得向上に向けた取り組みを強化するため、森林施業プランナーによる魅力ある森林施業の集約化提案に取り組んでいる。</li> <li>効率的な原木を生産するため、現場状況に応じた直送体制を提案している。さらに、低質材を山工場等で可能な限り仕分けを行い、需要者へ直納することで流通の効率化を図っている。</li> </ul>	平均単価 スギ 4,300円 原料材N 2,400円 原料材L 3,500円
40	島根県益田市高津7丁目7番16号 株式会社 益田原木市場 代表取締役 阿知波 義雄	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社で大型トラック、グラブ付きトラックを有することで、輸送体制の安定化を図るとともに、輸送経費の削減ができる。工場においてはグラブ、フォークリフトを使い効率的な選木作業を行っている。</li> <li>素材生産業者より林地残材を集め、自社の移動式チップper機で燃料チップを生産し、県内のバイオマス発電所へ納材している。</li> <li>外材から国産材に樹種転換する製材所(梱包材製材)に対して、積極的に国産材の納材を行っている。</li> <li>毎週市を開催することにより、製材業者や素材出荷者の利便性をはかっている。</li> <li>当社の製品販売部門において、地域の製材所より国産材製品を仕入れ、公共建築物や民間住宅に国産材の利用促進に努めている。</li> </ul>	平均単価 スギ 5,603円 ヒノキ 7,858円

41	<p>東京都江東区新木場1-7-22          物林 株式会社 国産材営業部          東京営業室長 古川 秀二</p> <p>鳥取県日野郡日南町下石見1829-103          株式会社 オロチ          代表取締役 森 英樹</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スギ・ヒノキ(LVL)の連続製造装置を導入したことで間伐材から厚さ30～150mm・幅40～600mm・長さ2,700～9,000mmまでの製品の生産が可能となり、製品サイズへの柔軟性により利用現場での施工性・歩留りが向上。</li> <li>・乾燥した単板を必要なサイズに加工した大判を厚み規制(プレーナー)することで、最終事業者が要求する強度・規格を供給することを可能とし利用現場での木材廃棄物消滅を可能とした。</li> <li>・乱尺単板の横接ぎ能力の改良・向上により原木からの歩留まりの向上に取り組みと共に、製品の乾燥のために必要なボイラー燃料チップの自社確保の向上のための取り組みを実施している。</li> <li>・地域産材のスギ・ヒノキの造作用・構造用LVLのJASを取得、FSC・COCの認証取得等需要者の要望に対応。</li> <li>・安定的な木材消費の企業が稼働することで山林現場での年間雇用に可能とし、間伐を中心とした事業体が増加するとともに、若年層の山林での労働者の増加に寄与。間伐実施が行われるようになるとともに、年間30,000m3程度の素材出材であったものが現状では100,000m3までの増加を実現、更なる増加を目指す。</li> </ul>	<p>平均単価</p> <p>スギ 6,376円</p> <p>ヒノキ 9,614円</p>
42	<p>島根県益田市高津7丁目7番16号          株式会社 益田原木市場          代表取締役 阿知波 義雄</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で大型トラック、グラブ付きトラックを有することで、輸送体制の安定化を図るとともに、輸送経費の削減ができる。土場においてはグラブ、フォークリフトを使い効率的な選木作業を行っている。</li> <li>・素材生産業者より林地残材を集め、自社の移動式チップパー機で燃料チップを生産し、県内のバイオマス発電所へ納材している。</li> <li>・外材から国産材に樹種転換する製材所(梱包材製材)に対して、積極的に国産材の納材を行っている。</li> <li>・毎週市を開催することにより、製材業者や素材出荷者の利便性をはかっている。</li> <li>・当社の製品販売部門において、地域の製材所より国産材製品を仕入れ、公共建築物や民間住宅に国産材の利用促進に努めている。</li> </ul>	<p>平均単価</p> <p>原料材N 4,100円</p> <p>原料材L 4,100円</p>
43	<p>島根県松江市西津田一丁目2番14号          山陰丸和林業株式会社          代表取締役 北岡 幸一</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県、京都府、兵庫県、鳥取県、岡山県、島根県に加工工場及び計量器設置集積土場があることを活かし、最短の集積場に集荷することで流通コストを低減する。また、自社車両を多く保有していることで流通工程の無駄を縮減させる。</li> <li>・木質バイオマス燃料チップについては、原料原木の保管において各工場又は集積土場にて自然乾燥させる為に、はい積み方法及びはい積みの高さ、隙間等を考慮しながら保管することで水分の低減に努める。また製品においては、輸送過程で水分を含まないようにシートで覆うことで同様に水分の低減に努める。</li> <li>・製紙用等原料チップ、木質バイオマス燃料チップ、きのこ栽培用チップ・オガ粉、堆肥用粉碎樹皮等多種多様にわたり製造すること、自社の山林伐出班を有することで積極的に枝葉を搬出できることを活かして、森林から搬出された原木・枝葉を余すことなく利用する。</li> </ul>	<p>平均単価</p> <p>原料材N 4,300円</p> <p>原料材L 4,300円</p>